

賜ふを覽台覽 京都帝國大學
和昭

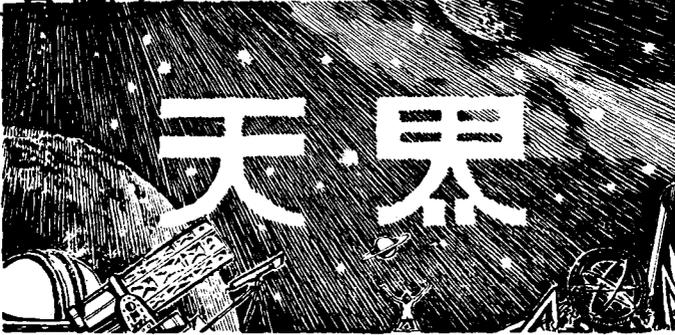
— 4.5. 8 —

No. 98. Vol. 7
附屬圖書

THE HEAVENS

May 1929

第九十八號 (第九卷)



昭和四年五月號

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎

理學士 能田忠亮

主要目次

太陽のコロナ (口繪)

太陽黑點觀測法 (2)

柴田 淑次

日食斷片

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)

京都帝國大學天文臺內 天文同好會 發行

目 次

太陽のコロナ(口繪)
 太陽黒點觀測法 (2).....柴田淑次.....267
 日食斷片.....279
 ○日本から見る本年五月九日の日食 ○日本人が參加した過去の日食
 ○過去及び將來の日本の日食 ○最近の日食を見た實感
 五月の天象.....284
 天文觀測部月報.....288
 天 文 同好會
 ○太陽課例月報告 ○一月流星報告 ○太陽課より ○變光星觀測報告 (5)
 ○變光星課より
 雜報.....298
 送別の歌.....七十七翁 村岡範爲馳... 292
 ○太陽の中に新原素發見さる ○小遊星のスペクトル研究 ○月の平均黃
 經の補正值 ○新變星444個 ○珍しい遠距離の星雲? ○學界人事消息
 ナポリまで.....荒木俊馬.....304
 事務室より.....308
 香港より.....山本一清.....309
 會員一覽.....310

Contents of THE HEAVENS No. 93
 Editors: I. Yamamoto, S. Takeda, T. Nôda

Solar Corona (Frontispiece)
 S. Shibata, Observations of Sun Spots267
 Short Pieces concerning Solar Eclipse279
 Heavens of May.....284
 Monthly Reports from the Observing Section288
 Miscellaneous Notes298

Published by The Society of Astronomical Friends.
 Kyoto University Observatory, Japan.

太陽のコロナ



1927年六月29日英國ケリニチ日蝕觀測隊撮影 (本文283頁參照)

京都帝國大學教授 理學博士
山本一清先生著

標準天文讀本

之れは吾か天文同好會員の教科書とも言ふべきものであつて、殊に「天界」や「ブレテン」を讀むために之れは必要な書物である。星圖や天體寫眞を見るのにも、新聞雜誌の天文記事を讀むのにも、多少の準備的智識のあると無いとは大變に興味の違ふものであるが、此の「標準天文讀本」は此等の要求に應ずるやうに書かれたものである。同好會員は必ず一本を備へなければならない。

キリ版368頁、外に扉、序文、目次及び索引補遺正誤など22頁

目 次

第一章 天 球

- 第一節 天球座標と其の主要點
- 第二節 星座
- 第三節 天球上の諸種の運行

第二章 天體運動の理論

- 第一節 古代人の天體論——天動説
- 第二節 地動説
- 第三節 二天體の運動論
- 第四節 軌道要素
- 第五節 三天體の運動論
- 第六節 攝動
- 第七節 天體の自轉と形狀
- 第八節 太陽系の構造と進化

第三章 球面天文學

- 第一節 日月諸星の運行——黃道座標
- 第二節 日食と月蝕及び其の類似現象
- 第三節 曆法種々
- 第四節 歳差と章動
- 第五節 アベラシオン
- 第六節 視差
- 第七節 固有運動
- 第八節 星の天球位置と其の目錄並びに星圖
- 第九節 地球大氣に因る光線の屈折
- 第十節 地球の形と大きさ

第四章 天體の物理學

- 第一節 天體物理學の方法
- 第二節 太陽
- 第三節 遊星と衛星
- 第四節 彗星と流星その他
- 第五節 恒星の光分類と色
- 第六節 天體の視線運動
- 第七節 重星と連星
- 第八節 變光星
- 第九節 星雲と星團

第五章 天體宇宙と其の進化

- 第一節 天體の總數と空間分布
- 第二節 天體の運動
- 第三節 天體の進化と宇宙の組織

第六章 天文研究の方法と器械設備

- 第一節 原始的の簡單な器械
- 第二節 望遠鏡と其の種類
- 第三節 固定機——子午線機
- 第四節 運轉機——赤道機
- 第五節 部分器械及び天文時計
- 第六節 天文臺

定 價 3 圓

送 料 2 4 錢

發賣店

京都市烏丸通
今出川上ル

みつびし書店

(電話は西陣 2392)
(振替は大阪 78093)